

～特集 世界のASOを目指して～ 世界文化遺産を目指す阿蘇

4月20日、阿蘇世界文化遺産登録推進協議会(県と阿蘇郡市7市町村で構成される)会長の蒲島郁夫熊本県知事と、阿蘇市・小国町・高森町の3市町長が上京し、萩生田光一文部科学大臣に「阿蘇」の暫定リスト(各国からユネスコに世界遺産候補として提出するリスト)への追加を求める要望書を提出しました。3市町長からは「阿蘇をリスト入りの有力な候補として考えていただいているようだ」とコメントがあるなど、「阿蘇」の世界文化遺産登録に向けた歩みは確かに進んでいるようです。

そこで今回は、世界遺産とは何か、阿蘇がなぜ世界遺産を目指すのかなどを7月号と8月号にて特集で紹介します。

世界遺産とは？

世界遺産とは、かけがえのない文化と自然を国境・民族を越えて保護し、未来へ引き継ぐべき世界中の人類共通のかけがえのない「たからもの」のことです。「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が登録をおこなっています。

また、世界的に見て重要な価値を有している資産が対象で、文化遺産・自然遺産・複合遺産の3つの種類があります。

阿蘇が世界文化遺産に登録されるまで

- 1 文部科学省が日本国内の世界遺産登録推薦候補である「暫定リスト」を見直し
※阿蘇は今ここをめざしています
- 2 世界遺産としてのコンセプトや資産範囲、保存計画を検討
- 3 推薦書案を国に提出、国の審議会が推薦候補を決定
- 4 ユネスコがICOMOS(国際記念物遺跡会議)に対し専門調査を依頼
- 5 調査の結果をもとに世界遺産委員会にて審議・決議

6 世界遺産登録が決定

【文化遺産】

歴史的、芸術的な建築物や遺跡、文化的景観などで**人類が造り出したもの**。

日本の例：富士山－信仰の対象と芸術の源泉(山梨県・静岡県)、姫路城(兵庫県)など

海外の例：万里の長城(中国)、自由の女神像(アメリカ)など



姫路城



万里の長城

【自然遺産】

鑑賞上、学術上または保存上、特徴のある**地形や地質**、生態系、景観、絶滅の恐れがある**動植物の生息地**などを含む地域。

日本の例：屋久島(鹿児島県)、知床(北海道)など

海外の例：グレート・バリア・リーフ(オーストラリア)など



グレート・バリア・リーフ



マチュ・ピチュの古代遺跡

【複合遺産】

文化と自然の両方の要件を兼ね備えるもの。

日本の例：なし

海外の例：泰山(中国)、マチュ・ピチュの歴史保護区(ペルー)など

日本国内の世界文化遺産登録一覧

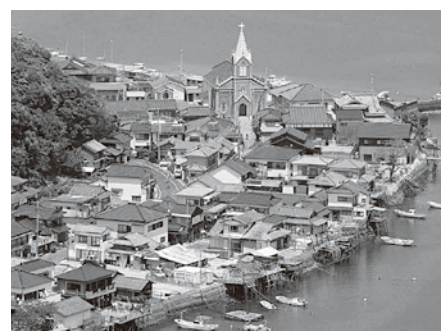
登録名	登録年	所在地	概要
法隆寺地域の仏教建造物	1993年	奈良県	奈良県生駒郡斑鳩町にある法隆寺および法起寺の建造物から構成される
姫路城	1993年	兵庫県	江戸時代初期に建てられた城、別名「白鷲城」
古都京都の文化財	1994年	京都府、滋賀県	2府県3市に点在する構成資産17件から成る
白川郷・五箇山の合掌造り集落	1995年	岐阜県、富山県	国内でもきわめて特異な木造建築の集落群
原爆ドーム	1996年	広島県	広島市に投下された原子爆弾の悲惨さを今に伝える被爆建造物、「負の世界遺産」
厳島神社	1996年	広島県	全国に約500社ある厳島神社の総本社
古都奈良の文化財	1998年	奈良県	奈良市内にある8件の地域遺産などで構成
日光の社寺	1999年	栃木県	栃木県日光市にある日光東照宮などの社寺
琉球王国のグスク及び関連遺産群	2000年	沖縄県	首里城などの琉球王国史跡群、首里城火災時には世界中より寄附が集まる（世界遺産効果か）
紀伊山地の霊場と参詣道	2004年	和歌山県、奈良県 三重県	高野山などの3つの霊場と参詣道
石見銀山遺跡とその文化的景観	2007年	島根県	島根県大田市にある日本最大の銀山
平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—	2011年	岩手県	平安時代末期、奥州藤原氏が栄えた時代の寺院や遺跡群
富士山—信仰の対象と芸術の源泉	2013年	静岡県、山梨県	富士信仰と日本国内のみならず、芸術の分野で国際的にも大きな影響を及ぼした景観
富岡製糸場と絹産業遺産群	2014年	群馬県	富岡製糸場などの養蚕関連の遺産群
明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	2015年	山口県、福岡県、佐賀県 長崎県、熊本県、鹿児島県 岩手県、静岡県	日本が幕末から明治までに急速な発展をとげたきっかけとなった、荒尾市の万田坑、宇城市の三角西港などの文化遺産群
ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—	2016年	東京都、ドイツなど 7カ国17カ所	20世紀の近代建築運動に多大な影響を及ぼした一人であるル・コルビュジエの作品群、日本では東京都台東区の「国立西洋美術館」
「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	2017年	福岡県	宗像市および福津市内にある宗像大社信仰や、大宮司家宗像氏にまつわる史跡・文化財
長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	2018年	長崎県、熊本県	潜伏キリシタンが禁教期に密かに信仰を継続するなかで育んだ独特の宗教的伝統を物語る、天草の崎津集落など12件の資産からなる
百舌鳥・古市古墳群—古代日本の墳墓群—	2019年	大阪府	大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）などの45件49基の古墳群



荒尾市の万田坑



宇城市三角西港(旧三角海運倉庫)
※宇城市観光情報サイトより引用



天草市の崎津集落
中央はその象徴である崎津教会

日本国内の世界遺産暫定リスト (文化遺産のみ抜粋)

登録名	記載年	所在地	概要
古都鎌倉の神社・寺院ほか	1992年	神奈川県	日本最初の武家政権(鎌倉時代)都市鎌倉
彦根城	1992年	滋賀県	江戸時代、井伊氏によって築かれた城
飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群	2007年	奈良県	奈良県の飛鳥地方3市にまたがる20の文化財・史跡など
北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群 (7月での登録可能性あり)	2009年	北海道・青森県 岩手県・秋田県	約1万年にわたり発展した特異性がある「地域文化圏」であり、縄文時代を代表する遺産群
金を中心とする佐渡鉱山の遺産群	2010年	新潟県	新潟県佐渡島にある金鉱山・銀鉱山の遺跡群
平泉一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—(拡張)	2012年	岩手県	2011年の世界文化遺産登録時に、構成資産から除外された遺跡群で拡大登録を目指すもの

熊本県は2つの世界文化遺産に登録されている構成資産を持つ日本有数の県で、「阿蘇」が世界文化遺産に登録された場合、奈良県の3つと並んで日本一となります。

「阿蘇」が世界遺産になることは阿蘇郡市のみならず、熊本県にとっても大きな話題性を得ることができ、**地域の魅力増進や、知名度向上に繋がる**ことで、これからの観光をはじめとする産業に大きなプラスの影響を及ぼします。まさに名実共に日本一の熊本県になるのです。

※2008年(13年前)における暫定リスト5つのうち、現在世界文化遺産に登録されているものは3つであり、「阿蘇」が暫定リストに登録されることで世界文化遺産登録に大きく近づくことが分かります。



神奈川県 鎌倉大仏



滋賀県 彦根城



青森県 三内丸山遺跡



新潟県 佐渡鉱山

暫定リスト候補の文化資産 (阿蘇と現在のライバルの一部)

登録名	所在地	概要
阿蘇カルデラー巨大なカルデラ火山を極限まで利用した文化的景観	熊本県	世界最大級かつ形状の明瞭なカルデラ火山を人間が極限まで利用したことにより形成された壮大な文化的景観
最上川の文化的景観ー舟運と水が育んだ農と祈り、豊饒な大地ー	山形県	舟運により、最上川の流域地域は上方(畿内)へ米や紅花などを運ぶことで利益を得て大変豊かな地域となった
立山・黒部～防災大国日本のモデルー信仰・砂防・発電ー～	富山県	防災大国日本のモデルとして、世界でも類稀な山と水と人の織りなす文化的景観
近世日本の教育遺産群	茨城県、栃木県 岡山県、大分県	日本の近世社会で生まれた世界に類をみない階層を超えた教育の場と環境の典型、近世日本の教育の意義を現代に伝える
天橋立ー日本の文化景観の原点	京都府	日本三景の一つであり、日本神話にもその名が登場する特有の景観
錦帯橋	山口県	江戸時代に岩国藩主の吉川氏によって作られた橋と城下町
四国遍路	愛媛県、香川県 徳島県、高知県	「お遍路さん」と呼ばれる巡礼者が巡礼する四国にある空海(弘法大師)ゆかりの88か所の仏教寺院とその道